

会 議 録		令和6年9月5日作成	令和10年3月末日廃棄
会議名	京都府伏見警察署協議会（令和6年度第1回）		
開催日	令和6年6月17日（月曜日）		
時 間	午後1時55分から午後3時25分までの間（90分）		
場 所	京都府伏見警察署 道場		
出席者	<p>奥田会長、黒川副会長、内藤委員、廣瀬委員、橋本委員、長尾委員、寺内委員 川崎委員、森田委員、吉川委員、田中委員、西田委員、佐藤委員 計13人</p> <hr/> <p>署長、副署長、会計課長、警務課長、生活安全課長、地域課長、刑事課長 交通課長、警備課長、広聴相談係長 計10人</p>		
諮 問 事 項	<p>1 管内における犯罪情勢等について</p> <p>2 管内の交通事故情勢について</p>		
会 議 内 容	<p>1 会長挨拶 司会 副会長</p> <p>2 署長挨拶</p> <p>3 警察署幹部自己紹介</p> <p>4 協議会委員自己紹介</p> <p>5 協議</p> <p>(1) 諮問事項説明 管内における犯罪情勢等について～生活安全課長</p> <p>【委員】刑法犯認知件数の4分の1を占める自転車盗難被害の傾向及び発生場所について説明願いたい。</p> <p>【警察】被害自転車のほとんどは無施錠で、個人宅の駐車場やマンションなどの集合住宅にある駐輪場での被害が多い。次いで、交通の要所である駅周辺の駐輪場において被害が発生している。</p> <p>自転車盗に対しては「予防と検挙」で抑止に取り組んでいる。具体的には、盗みにくい環境作りとして、被害多発地域における被害防止啓発活動を実施し、防犯カメラの設置や照明を明るくするよう働き掛けを行うなど、管理者が対策を行い、防犯環境の整備を図っている。その一環として、観月橋南詰駐輪場などにおいて集中的な被害防止啓発活動を実施する。</p> <p>【委員】特殊詐欺対策として、従来に増してどのような対策が図られているのかについて説明願いたい。</p> <p>【警察】キャッシュカードのすり替えなど、その手口は多種多様にわたっている。</p>		

会 議
内 容

いまだ固定電話にかかるとも多いため、犯人との会話を記録する通話録音装置付き電話などハード面の紹介に加え、被害抑止店舗等に対する感謝状贈呈を実施し、民間との協力を密にして被害防止を図っている。また、年金支給日には防犯ボランティアとの協働活動として各種被害防止の啓発活動を実施しており、引き続き、連携保持を図りたい。

(2) 諮問事項説明

管内の交通事故情勢について～交通課長

【委員】管内に所在する大学は、学部も増え学生が多くなった。自転車を利用する大学生も多く、自転車に関連する交通事故防止のため、どのような対策が図られているのかを説明願いたい。

【警察】自転車乗車時のヘルメット着用啓発活動に加え、自転車に対する交通違反取締りや指導を実施し、利用マナーの向上と交通事故防止を図っている。あらゆる機会を通じた安全利用の啓発活動及び商店街や駅周辺における集中的な交通取締りを推進して交通ルールの定着を図っている。

【委員】勤務先は他の行政区であるが、その付近の電柱には、外国人向けに自転車の左側通行など、利用に関する注意事項を呼び掛ける英語表記の垂れ幕が設置されている。インバウンド拡大に伴い、伏見稲荷大社などにおける外国人観光客向けの安全対策としても有効と承知するが、同対策を実施する場合の問題点や実施予定などを説明願いたい。

【警察】いわゆる巻看板と呼ばれる電柱幕への問題点としては、電柱設置者からの許可取得、作成費用の捻出など諸課題をクリアする必要がある。英語等で表記した電柱幕は、インバウンド拡大に伴う安全対策の一環として、その有効性が認められる上、安全、安心のためには必要な施策と承知していることから、当署管内でも設置を検討している。

【委員】国道1号線大手筋交差点では交通事故が多く発生しているように感じる。国道1号線を南行左折の信号に従って左折する車両が、赤信号を無視して直進通過する状況を散見する。危険な状態と認識しているが、これを防止するための対策及び計画などがあれば説明願いたい。

【警察】国道1号線を南下し、当該交差点に至った場合、直進及び左折の矢印信号により、歩行者と左折車両との交通事故防止を図っている。南進車両に誘発されて南進左折する車両があるため、取締りを徹底している。一層の交通事故防止のため、左折車両に対し「左折時は、左折可の信号に従うこと」を認識させる看板を新たに設置した。同所における交通取締りも継続実施し、交通事故防止を図りたい。

6 事務連絡

令和6年度第2回伏見警察署協議会の開催は、9月下旬に実施予定である。

以上

第1回京都府伏見警察署協議会の開催状況

